

2021年6月11日
イオン株式会社

－ 地域の「安全・安心」のために、いち早い終息へ向けて －
新型コロナウイルスワクチンの職域接種を全国で推進

イオンは、地域の「安全・安心」を守るため、新型コロナウイルス感染症の早期の終息を目指し、6月21日にイオンモール幕張新都心において職場でのワクチン接種を開始いたします。

この度の職域接種は、全国のグループ従業員へのワクチン接種を推進することにより、いち早く地域全体の接種率を引き上げることが、地域の「安全・安心」に資するものと考え実施するものです。接種の対象はグループ従業員とショッピングセンターに入居いただいている専門店の従業員となります。

イオンモール幕張新都心をはじめとして、イオンレイクタウン、イオンモールナゴヤドーム前など全国8カ所の事業所で約5万人から開始し、順次拡大していく予定です。

これまでイオンは、全国の行政や自治体と連携し、イオンのショッピングセンターを新型コロナウイルスワクチンの接種会場として提供してきました。約40の施設を提供し、約50の自治体と協議しています。既に約30の施設でワクチン接種が開始され、約2万人の方が接種を受けられており、ワクチン接種を円滑に運営するために、店舗の従業員も積極的に協力しています。

イオンは「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念のもと、新型コロナウイルス感染症がいち早く終息し、地域全体が安心して平和な日常生活を取り戻すことができるよう、今後もグループを挙げて取り組んでまいります。

以上